学年通信 わかば PART2

板中3年10月1日 火曜 151号

明日は 遠足
遠足っていうんでしょうな、やはり。

独り言

※勉強というのはしんどいものだ。部活動のしんどさとは質が違う。部活動では相手が見えることが多い。友達がライバルが、苦しそうな表情、汗いっぱいの顔をしているのを目にした時に、自分ももっともっとがんばらねばと思う。しかし勉強は、その相手の汗が見えない。苦しい情況がつかみにくい。だから、机に向かっている友を見ると"勉強"というものに楽に取り組んでいるように思え、それにひきかえ我が身は…と、やる気をなくしてしまうこともある。夜一人で机に向かっている時などはなおさらのことである。ついつい自分に甘くなってしまい、その日にやるべき事を一日のばしにしがちで、結局不十分なままテストを受けるということになる。

一般的にいえることは、成績のよい人ほど勉強時間が多い。

※明日から10月。実りの秋、充実の秋とよいものだ。今週いっぱいが更衣の準備期間。夏服でも冬服でもよい。そして来週からは完全な冬服になる。気分も一新して、ひたすら学習に取り組もう。

あゆみより

※私は今日アルバム写真を写していたんだけど、私は柴田先生の横にいたんですが、横で笑いまわるから顔がムチャクチャひきつってしまいました。口は笑いぶるまでしまうし、ごっつい泣きそうだ。まじで涙出そうになりました。先生も自分で笑えてみたにでした。おかしかった。⇒どんなに写ってそも、もう一とり直しはしません。アルバムを見るを楽しみにしていて下さい。

● 今週中が更衣の準備期間です
来週からは完全冬服
(服装違反のないように)
● 来週より開校文化展の作品を作っていきます。今週中に書道の小筆を各自用意して下さい。

※今日は昼から暴風警報が出たので、すぐに下校になりました。英語のテスト勉強の時間がふえたので家に帰ってがんばって英語の勉強をしました。昨日の風のせいで私の家の木々は半分くらい散ってしまいました。

※はじめて手を挙げて発表した。そのことがすごくうれしくて意見言った後、手がふるえた。今日が最後だから、後悔しないようにがんばって言った。本当にうれしい。

※今日の全体学習はとてもお腹が痛かったです。でもみんな一生懸命してたんで私も一生懸命しなければ…と自分なりに一生懸命しました。何よりも今日はじめて自分から手を挙げて発表したのが収穫でした。でも言えてみるとけっこう楽でした。もう中学校でみんなの前で発表することはないけれど、これからも一生懸命学習したいです。⇒楽するより生むかやさしいという、思いきってやれば道は開けるもの。何事にもチャレンジ精神は忘れたくないと思う。

※私は今日弟が通っている小学校の運動会だったので自転車で小学校まで行っていました。あまり見えなかったんだけど、小学校の子ってみんなかわいいですね。それから小学校の運動場が思っていたよりもすごく小さかったこと。こんなに小さかったかなとか思いました。中学校の半分ぐらいしかないように思いました。⇒小さい子と同じ高さまで下げて見ると、なにもかもが大きく広く見えるその感覚が我そうで久しぶりに見るとすべてが小さく見える。それだけ自分の体が成長し、目の位置が高くなったということだ。体だけでなく心も精神も大きく成長し、目の位置も高くなるほしいものだ。

※なんとなくについたこのすごい風になるのでびっくりした。でも台風の大きいのとなんかワクワクして暴風なのに庭で洗たくバサミひろったり大小屋動かしたりそうけっこう楽しかった。雨戸に雨や風があたるそうさかった。でもやっぱり大きい台風とワクワクしてしまう。

学年通信 わかば PART2

坂中3年 10月3日(水) 152号

みんなの"あゆみ"がなくても、これだけ書けるから先生の記者魂もたいしたものだ。

「あゆみ」がたくさんたまっているが記憶の鮮明なうちに、今日(2日のスナップ)

スナップ・独り言 など

※おいしんぼ大会PARTIIだ。今回は、ご飯を炊くという新しい目玉があった。おそらくはんごうで炊く経験をほとんどないだろうから、ちょっと心配した。どこで火を弱くするかなど全然知らぬまま炊くのだからおそろしい。結論から言えばほとんどの人が上手にできていた。水を入れすぎて、おかゆ状のもの、こがしたものは少しあったが、ボツになったものはなかった。まあ、あれだけできればりっぱです。

※昨年度のおいしんぼ大会で、最後まで火をつけることができなかった3Bのさんの属する班。今回は…と思っていたら、案の定というか、かわいそうにというか、やっぱり火がつかない。先生達に手伝ってもらって発火。手伝っている先生の方も、前回のさんの泣き出しそうな、うらめしそうな顔がチラついてあせる、あせる。まあ無事火もつけてホッとしました。あの味は抜群でした。

※あわれだったのが、D組S君達の班。班員の誰かがそうそうポイントになる材料を忘れたのでしょう。結局、ごはんとカップラーメン(それは大型だった)になった。かわいそうにとこか他の班の分をいやしできたですか?

※チキンライスを計画したC組のさん達。使う米ははんごう二個分、ところが一つは、固めに仕上がり、もう一つは、おかゆ状。それを一つにまぜてしまったなら、なにもも…。アルバムの写真撮影のため来てくれた福島さんにも食べてもらったが、感想を聞くのも忘れた。先生も食べたが、心配したほどのことはなかった。

※ヤキイモを食べていると、森口先生が「先生へが出ます」と言いつつ、前を通った。経験者は語るだ!

※今回はおいしんぼ大賞は予定してなかったがもしあったとしたら3Bの益頭君達の班。なせ「石狩鍋」だ。あと米を入れて雑炊をつくっていた。これがヌいバーベキューは肉まで焼けていれば…という点があるが鍋はよかった。(まあ鍋も何でも放り込めばいいのだが…)あとの雑炊というのが発想がユニークでよい。

※A組のSさんの班は、チャーハン(?)にたき込みごはんだったなーの他に、みそけがあった。やや、うす味だから高血圧の人にもちょうどよかろう。わざわざ持ってきてくれてありがとう。

※もうそろそろ終りにしようかと思っていた頃にE組のTさん達の班が呼ぶ。ヒョコヒョコ行ってみる。まだ鍋の上に鳥肉がいっぱい残っている。「先生食べて」と言う子。もうあかん。これが夕食間違かであればもらって帰えるーる。

※先生達は一応昼食の用意をしていた。豊田先生が五日間ぐらい朝から晩まで「弁当どうよ、弁当どうよ」とさわいでいた。今日、みんなのをつまみ食いしたものだから、腹パンパン。弁当など食べれるものでない。とこうが佐野先生「豊田先生があれだけ、やかましくうたんなけん食べなおこられる」といいつつ、食べてあと「うあかん!!」なのブツブツ言っていた。でしばらくひまりと見ると、又どこかの班でもらったのか、立て何か食べていた。あきれた。

※(仁志)先生は宿舎で一人だなと、チャーハンもバックにつめてくれた班があった。夕食はそれ、おいしかった。よくできていました。しかし一人ぐらしじゃないのにカレーも鍋ごともって帰った人もあったとか。上には上がおる。

※重い重い鉄板も持ってきていたC組のさん。「先生、重いので、学校へ置いといて下さい」と職員室へ。「かしまんけじゃいう取りにくるんぞ」「今度のPTAの総会の時」と一言。一体何考えとんだろう? お父さん期待しております。

※まあそれにしても、M先生のよく食べること。「また食べよん?」「ほんでも先生、これおいしんですよ」とのにまう。そういえば「卒業までにあの腹、いっぺんでええけんさわりたい」と言っていた人もいた。

※終にあとで阿部先生が「先生、もう、これで、たのしい行事も終りですねえ」とポツンと一言。これで終りですね。ソフトボールの決勝は、いつかやります。ドッヂボールの残り試合も。しかし日は未定。明日から厳しい日が続く。

注意

☆今日の会計処理、気になっています。一人が全部立替えているということがあるんじゃないですか。きちんとしておいて下さい。今週中に確認します。

※明日のアルバム撮影は

部活……卓球男子、サッカー、テス女子

正課……バンドボール、バドミントン、オセロ

学年通信 わんぱく PART2
板中3年 10月3日(水) 153号

今頃文化祭のものを…と思われるかもしれんが、記念に、保存版です

文化祭 全体合唱

（初めに：朗読　井上由加）

私たち3年生は2年生のときから学年全体で同和問題学習に取り組んできました。私たち3年生はこの同和問題学習によって、学級という枠を越えて、一人一人が固い絆で結ばれることができました。私たちはいつのころからかこの学習をしているとき、熱くなる自分に気付き始めました。ときには苦しく涙がこぼれそうになりました。そして、苦しみや悲しみをみんなで共有していく中から、差別解消への願いはより強くなっていきました。

私たちの仲間の中には、涙を流しながら自分をさらけ出した友がいます。その友を必死に支えるかのように自分をさらけ出した仲間もいます。そんな学習を積み上げていく中から、みんなの中には信頼という切っても切れない　が育ってきたと思います。

私はこの学習に一緒に取り組んできたともを決して忘れることはないと思います。ずっとずっと心の支えとなって私が人生の岐にであってくじけそうになったとき、みんなと歩んだこの学習の営みが私を励まし続けてくれると思います。私はこの学習を一緒に頑張ってきた友に感謝しています。この気持ちはみんな同じだと思います。

この一学期、大切な友と歌いつづけた歌、「花」をみんなで歌います。

「花」

春のうららの隅田川
のぼりくだりの船人が
櫂のしずくも花と散る
眺めを何にたとうべき

見ずやあけぼの露浴びて
われにもの言う桜木を
見ずや夕ぐれ手をのべて
われさしまねく青柳を

錦おりなす長堤に
くるればのぼるおぼろ月
げに一刻も千金の
眺めを何にたとうべき

同和問題学習を深めていく中で、私たちの中にはさまざまな思いが込み上げてきました。その気持ちを友が詩に表してくれました。その詩を紹介します。

同和問題を学んで

（朗読　吉岡明日香）

同和問題を学んで
これほど熱くなったことが　あっただろうか
同和問題を学んで
これほど命の大切さを考えさせられたことが
あっただろうか
涙を流しながらも　語ってくれた仲間がいた。
そんな友を見て　もっと学びたい
そう思った

勇気を持って

（朗読　西川幸治）

丸岡さんと出会ってよかったと思う
「ふるさと」の詩を読んだとき
私の中で革命が起こりはじめた
きっとみんな同じだと思う

「ふるさと」の詩が私に勇気を与えてくれた
私だけじゃないだろうけど
心からあふれてしまうほどの勇気を
丸岡さんからもらったと思う
革命は始まったばかりだけど
みんなかかえきれないほどの
勇気を持って頑張っている
丸岡さんや「ふるさと」の詩に
出会えてよかったと思う

痛み

（朗読　金岡宏美）

苦しいとき　悲しいとき
自分が悲劇のヒロインにでもなったように
自分が世界一苦しいかのように
涙を流す
でも、本当にそれでいいのだろうか
同和問題
涙を流すだけではだめだ
人の痛みが自分の痛みになり
そして、一粒一粒の涙が喜びの涙となるよう
今、団結しよう
悲しみが喜びに変わるまで

学年通信 わかば PART2

板中3年10月3日（水） 154号

永久保存版 No 2 です

涙

（朗読　大川裕子）

「部落」という言葉を聞いて
心が重たくなるのはなぜだろう
悲しくなるのはなぜだろう

この差別のために何人の人が苦しみ
何人の人が涙を流しただろうか
そして何人の人が自らの命を絶っただろうか

私は「部落」をつくった人
また「部落」を差別するすべての人を
決して許さない

私たちが流した涙は
いつか川をつくるだろう
そして部落差別と大きな悲しみを
水と一緒に流してくれるだろう
どこかへ消してしまうだろう

私は解放の主体者として闘いつづける
部落差別解消の日まで
私たちの大切な友に
この歌を贈ります。
「友よ」……。

友よ　夜明け前の闇の中で
友よ　戦いの炎をもやせ
夜明けは近い　夜明けは近い
友よ　この闇の向うには
友よ　輝くあしたがある

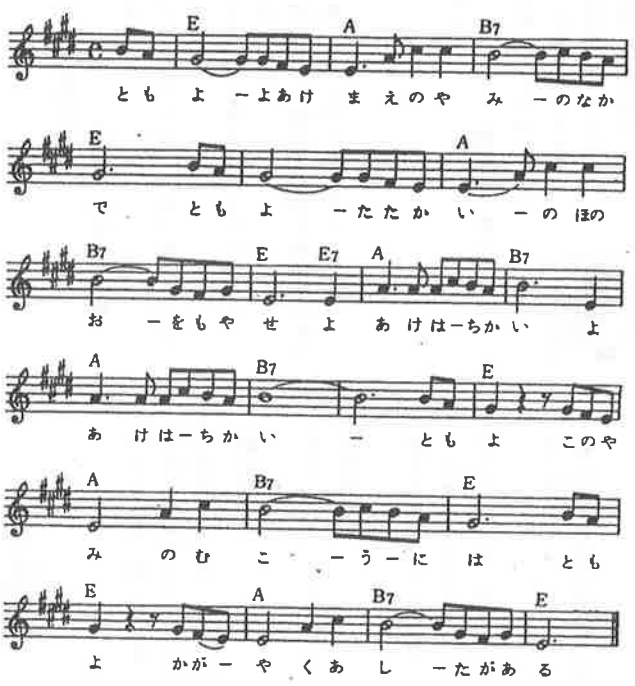
友よ　君の涙　君の汗が
友よ　むくわれるその日がくる
夜明けは近い　夜明けは近い
友よ　この闇の向うには
友よ　輝くあしたがある

友よ　のぼりくる朝日の中で
友よ　喜びをわかちあおう
夜明けは近い　夜明けは近い
友よ　この闇の向うには
友よ　輝くあしたがある

友よ

唄■岡林信康

詞■岡林信康　　曲■岡林信康



楓橋夜泊　望郷

（作者）張継（ちょうけい）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

月落烏啼霜滿天　江楓漁火對愁眠
姑蘇城外寒山寺　夜半鐘聲到客船

（訳）月が落ち烏が啼いて霜が天に満ちる。江の楓と漁火が愁いに眠る私と対している。姑蘇城外の寒山寺の夜半の鐘の音が旅人の船に聞こえてくる。

（作者）賀知章（がちしょう）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

少小離家老大回　鄉音無改鬢毛衰
兒童相見不相識　笑問客從何處來

（訳）若くして故郷を離れ老いて帰ってきた。故郷の言葉は変わらないが髪の毛は衰えた。子供たちは私を見ても誰だか分からず笑いながら「お客さんはどこから来たの？」と聞く。

（作者）王之渙（おうしかん）　（出典）唐詩選　（形式）五言絶句

白日依山盡　黃河入海流
欲窮千里目　更上一層樓

（訳）白日は山に沿って沈み、黄河は海に流れ入る。千里の眼下の景色を見尽くしたいと思うならば、もう一層楼上に登れ。

（作者）王翰（おうかん）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

葡萄美酒夜光杯　欲飲琵琶馬上催
醉臥沙場君莫笑　古來征戰幾人回

（訳）葡萄の美酒を夜光杯に注ぎ飲もうとすると琵琶の音が馬上から聞こえてくる。酔って砂漠に横たわっても笑わないでくれ。古来戦いに行って何人が帰ってきたか。

（作者）王維（おうい）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

渭城朝雨浥輕塵　客舍青青柳色新
勸君更盡一杯酒　西出陽關無故人

（訳）渭城の朝雨が軽い塵をうるおし、旅館の青い柳の色が新しい。君にもう一杯酒をすすめよう。西の陽関を出ると友人はいないだろうから。

（作者）李白（りはく）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

朝辭白帝彩雲間　千里江陵一日還
兩岸猿聲啼不住　輕舟已過萬重山

（訳）朝早く白帝城の美しい雲の間を出発し、千里の江陵へ一日で帰ってきた。両岸の猿の声が絶えず聞こえる間に、軽い舟は既に幾重もの山を過ぎた。

（作者）李白（りはく）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

黃鶴樓中吹玉笛　江城五月落梅花
龍堆高臥臣愚分　虎帳雄談國士恩
莫道關山離別苦　聖朝無棄物
（訳）黄鶴楼の中で玉笛を吹くと、江城の五月に梅の花が散る。龍堆に高く臥すのは臣下の分であり、虎帳で雄談するのは国士の恩である。関山の離別の苦しみを言うな。聖朝には棄物はないのだから。

（作者）李白（りはく）　（出典）唐詩選　（形式）五言絶句

牀前明月光　疑是地上霜
擧頭望山月　低頭思故鄉
（訳）牀前の月光を見て、地上の霜かと疑う。頭を挙げては山月を望み、頭を低れては故郷を思う。

（作者）杜甫（とほ）　（出典）唐詩選　（形式）五言絶句

江碧鳥逾白　山青花欲燃
今春看又過　何日是歸年
（訳）江碧にして鳥逾白く、山青くして花燃えんと欲す。今春看又過ぐ、何れの日か是れ帰年ならん。

（作者）崔顥（さいこう）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

昔人已乘黃鶴去　此地空餘黃鶴樓
黃鶴一去不復返　白雲千載空悠悠
晴川歷歷漢陽樹　芳草萋萋鸚鵡洲
日暮鄉關何處是　煙波江上使人愁
（訳）昔の人は既に黄鶴に乗って去り、この地には空しく黄鶴楼が残っている。黄鶴は一たび去ってまた返らず、白雲は千載空しく悠々たり。晴川には歴々たる漢陽の樹、芳草は萋々たる鸚鵡洲。日暮郷関何れの処か是れ、煙波江上人をして愁えしむ。

（作者）李白（りはく）　（出典）唐詩選　（形式）五言絶句

靜夜思　牀前月光を看る疑うらくは是れ地上の霜かと
頭を挙げては山月を望み頭を低れては故郷を思う

（作者）杜甫（とほ）　（出典）唐詩選　（形式）五言絶句

絶句　江碧にして鳥逾白く山青くして花燃えんと欲す
今春看又過ぐ何れの日か是れ帰年ならん

（作者）張継（ちょうけい）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

楓橋夜泊　月落ち烏啼いて霜天に満つ。江楓の漁火愁眠に対す。
姑蘇城外の寒山寺、夜半の鐘声客船に到る。

（作者）賀知章（がちしょう）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

回郷偶書　若くして故郷を離れ老いて回る。郷音改まる無く鬢毛衰う。
児童相見て相識らず、笑って問う客何処より来たると。

（作者）王之渙（おうしかん）　（出典）唐詩選　（形式）五言絶句

登鸛雀樓　白日山に依って尽き、黄河海に入って流る。
千里の目を窮めんと欲し、更に上る一層の楼。

（作者）王翰（おうかん）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

涼州詞　葡萄の美酒夜光の杯、飲まんと欲すれば琵琶馬上に催す。
酔臥沙場君笑う莫れ、古来征戦幾人か回る。

（作者）王維（おうい）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

送元二使安西　渭城朝雨軽塵を浥す、客舎青青柳色新たなり。
君に勧む更に尽くせ一杯の酒、西のかた陽関を出づれば故人無からん。

（作者）李白（りはく）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

黄鶴楼送孟浩然之広陵　故人西のかた黄鶴楼を辞し、煙花三月揚州に下る。
孤帆の遠影碧空に尽き、唯見る長江の天際に流るるを。

（作者）李白（りはく）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

望廬山瀑布　日照香炉生紫煙、遥看瀑布挂前川。
飛流直下三千尺、疑是銀河落九天。

（作者）李白（りはく）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

望天門山　天門中断して楚江開く、碧水東流して此に回る。
両岸青山相対して出で、孤帆一片日辺より来たる。

（作者）李白（りはく）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

早発白帝城　朝に辞す白帝彩雲の間、千里の江陵一日に還る。
両岸の猿声啼いて住まず、軽舟已に過ぐ万重の山。

（作者）李白（りはく）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

山中問答　問余何意棲碧山　笑而不答心自閑
桃花流水杳然去　別有天地非人間

（作者）李白（りはく）　（出典）唐詩選　（形式）七言絶句

山中与幽人対酌　両人対酌山花開く、一杯一杯また一杯。
我酔うて眠らんと欲す卿且く去れ、明朝意あらば琴を抱いて来たれ。

学年通信 わかば PART2

校中3号 10月3日 (水) 155号

前回もここに示された内容でやって"得をした"という人がたくさんいた。最後これだけは…という先生達の気持である。

国語

漢字の読み書き
文章中で用いられている語の意味を正確に理解し，その場に適する漢字が使えるようにしよう。書き取りは楷書で書く習慣をつけておこう。

小説
人物相互の関係や場面の状況を正しく読みとり，その場その場での人物の心情をつかむようにしよう。また，文脈中での語句の意味をおさえて読むことを心がけよう。

評論文
まず何について述べているかをつかみ，その話題について，どういう意見や主張を展開しているかを読みとるようにしよう。指示語，接続語に注意しながら読んでいくことも大切である。

古典
古典は読みにくいが，何度も読み，口語訳と対照しながら大意をつかもう。教科書に出てくる程度の作品はくり返し読んで，少しでも古典に親しみ，慣れるようにしておこう。

文法
主語と述語，修飾語と被修飾語など，文中での文節と文節の関係について，よく整理しておこう。

特に勉強しておくところ

古典
- 歴史的仮名づかいを現代仮名づかいに直せるか。
- 簡単な課を口語訳できるか。

文法
- テキスト P22 文の成分を復習しておく

社会

アフリカ・ヨーロッパ
おもな地名や気候の特色・代表的な鉱産資源・ヨーロッパ共同体の発展のようすなどについて整理しておこう。

オセアニア
各地域の農牧業の特色や首都名・人口密度について調べておこう。また，貿易相手国の変化について確認しておこう。

中国・四国・近畿・中部地方
各地域の特色ある農林水産業のようすや代表的な産物について確認しておこう。また，工業都市と生産のようす・工業地帯の生産の変化などについても具体的に理解しておこう。

天下統一の歩み～江戸幕府と鎖国
信長・秀吉の事業や家康・家光による幕府政治の成立から確立までの政策を，様々なできごとと関連づけて，関係の深い人物や大名とともにまとめておこう。また，鎖国に至るまでの外国との関係についても正しく理解しておこう。

近代日本の歩み
大日本帝国憲法の制定と帝国議会の開設から日清・日露戦争を経て，明治が終わるまでの間の政治・経済・社会の動きを，総合的に，関係の深い人物とともにまとめておこう。また，同時期の世界の動きについても調べておこう。

国会・内閣
国会や内閣のしくみとおもな仕事についてまとめ，国会については，国会の地位・二院制・両院の違い・国会の種類とその内容・衆議院の先議権などについて正しく理解し，内閣については，議院内閣制のしくみや行政機関の組織などを整理しておこう。

- アフリカの気候区分(テキストP5の図4)と地中海性気候・西岸海洋性気候に影響を与えている2つの要因を調べる
- ECについてはテキストP12をみる。どの国が加盟しているかがポイント
- テキストP170の3.貿易相手国の変化は教科書P139をみる(※イギリスから日本へとかわる)
- テキストP25(図の農作物の県別生産割合)を中心にみる
- テキストP28～P29 〃 P152[7]…チェック方式

テキスト P61, P64
P76, P77
(プリントを配ります。しっかり覚える)

は必ず覚える

これだけを覚えるBook4.5をみなおす。
教科書 P70～P79. 憲法41 42. 60条は必ずでる 教科書P78

数学

いろいろな問題
整数の性質，正・負の数の計算，式の計算，不等式の解法，因数分解，平方根などの基本的な事項について復習し，計算が確実にできるようにしておこう。

連立方程式の利用
文章題で，問題文に含まれている数量関係を的確につかみとり，それを連立方程式に表して，解が求められるようにしておこう。

一次関数とグラフ
一次関数とそのグラフの意味や特徴を理解し，グラフの交点の座標や直線の式などが求められるようにしておこう。また，座標平面上で図形の計量ができるようにしておこう。

図形と合同
三角形の合同条件を正しく理解し，それを利用して，2つの三角形の合同が筋道を立てて証明できるようにしておこう。また，合同な三角形を利用して，角の大きさが求められるようにしておこう。

(スタンダード91の回数も問題番号です。

2回～6回の[1]番は必ずやること。

2回の[2]，3回の[2]
4回の[2]，5回の[2]
6回の[2]，7回の[2]

2回の[3]，3回の[3]
4回の[3]，5回の[3]
6回の[7]，7回の[6]

5回の[6]，7回の[6]
10回の[6]

理科

[A] 二次方程式と解
二次方程式の解の意味を理解し，二次方程式が正確に解けるようにしておこう。

(6回のA5，7回のA6)

気体の種類と性質
おもな気体の種類とその性質についてよく学習しておこう。

植物の世界
植物のからだの特徴やなかまのふやし方などについて整理しておこう。

電流による発熱
電流，電圧，抵抗の関係をよく理解し，発熱量の計算ができるようにしておこう。

呼吸のしくみ
ヒトの肺のつくりや呼吸のしくみについてよく学習しておこう。

力のつりあい
2力・3力のつりあいや浮力・圧力について学習しておこう。

大気中の水
大気中の水蒸気量と気温，湿度の関係についてよく理解しておこう。

[A] 中和と塩
中和反応の過程とイオンのようすについてよく学習しておこう。

[D] 生物界のつながり
自然界における生物どうしのつながりとそのはたらきについて学習しておこう。

教科書 テキスト次中心に問題集もしっかり学習しよう

	教科書	テキスト
気体の種類と性質	一上 P28～P37	P12～P15
植物の世界	二上 P14～P39	P32～P35
電流による発熱	二下 P53～P58	P60～P63
呼吸のしくみ	二上 P159～P161	P76～P79
力のつりあい	一上 P17～P19	P80～P83
大気中の水	二下 P8～P19	P80～P83
[A] 中和と塩	一下 P106～P117	P92～P95
[D] 生物界のつながり	二下 P68～P87	P112～P115

英語

聞きとり
「誰が」「何を」「いつ」「どこで」ということを正確に聞きとり，メモをうまく活用しながら，質問に対して正しい答え方ができるようにしておこう。そのためには各質問文が何をたずねるためのものであり，何を答えればよいのかをきちんと復習しておくとよい。

発音・語い
基本的な単語は，正しく発音したり，正しいつづりで書けるようにしておこう。その際に，同じ発音でも意味の異なる単語などはまとめて覚えるようにしよう。

適語選択
前後関係からその文に合う語を選ぶ問題なので，基本的な表現をしっかり覚えておこう。

語形変化
文中で動詞・名詞・形容詞などの正しい形が決定できるよう，文法事項を復習しておこう。

書きかえ
同じ内容を別な言い方ができるものや，進行形・未来形などへの書きかえについて，しっかりと復習しておこう。

部分英作・整序作文
最近学習した重要文法事項，熟語をまとめて，よく覚えておこう。

対話文
前後関係から適当な文を入れたり，内容要約文に合う選語を選択したりする問題である。全文の内容を把握してから，個々の問いに答えるようにしよう。

長文読解
文の書きかえ，語形変化，英作，内容把握などの問題である。文全体をすばやく正しく読みとるためにも，日頃から英文に慣れ親しむように心がけよう。

【Hコース】 Lesson 5 (p.34) まで

補習テキスト
- 動詞 P8～19
- 名詞 P34～37
- 形容詞 P42～45
- 進行形 P20～23
- 未来形 P24～27
- 教科書 Lesson.5
  - 重要文法事項
  - 熟語 of course, think of, so～that…

などの復習をしっかりやっておこう。

- 前期ワーク P44～P51, P56～P57

補習の前講式で校長先生や仁木先生からいろいろな話がありました。これからの重要性が良く分かることと思います。繰返しになりますが，もう一度いっておきます。この5回からのテスト結果によって進路を決定していきます。希望する高校があるなら，あとで涙を流したくないなら，本気になって必死で学習に取り組もう。受験は先のことでない。もう始まっています。

学年通信 わんぱく PART2

板中3年 10月3日(水) 156号

たのしい あゆみ すありました。読んで 心のほのした気分になります。

独り言

※家族であれば、みんなで一つのものをつついたり、同じコップでジュースやお茶を飲んだり、お父さんの残しものを子が食べたり…。それがごく普通…もし外へ出るとそうはいかない。給食のときでも、そんな風景はあまり見られない。それがくすんごく自然に家族と同じような感覚でふるまい、食べられるのがおいしさは大会のような場、一緒に食べるといううれしさも思う。又どのクラスも、どの先生に対しても、そんな担任の先生への感じと同じような感覚で持てるようにも思った。国井先生は休まれていたが9人の先生が一つの一八五名という集団の担任という感じでした。

※坂本先生が、今日は三年生に入ってくれました。二学期から赴任された先生で、三年生には直接授業には入ってないけども、これから三月まで三年生のいろいろな仕事を手伝ってくれることになっています。三年生の副担任の先生の一人だということです。

あゆみより

(少し前のものもあります。おたよりから書きます。)

※パンパカパーン。今日は弟の運動会!朝から、ばあちゃんとお母さんらは張り切ってお弁当を作り、私もぼたもちを作ったよーん。朝六時三十分に父と家取りに学校へ行ったけど、もうすでにいっぱいでゴザを敷く所がありませんでした。でもさがしてさがして やっと見つけました。その時、ひとつ気が付きました。やっぱり席取りにきているのは みんなお父さん方だということ…。そりゃそうですよね。お母さんの方は お弁当作り!! うちのお父さんのほかに、一生懸命に席をさがしている父さし達がいました。でも「こんなとこお?!もっといい所なかったん?」と真横に文句を言われている お父様がいました。一生懸命探したのに、こんなこと言われてかわいそーと思いました。やっぱりこの世は"かかあ天下"だということがよくわかりました。今日はとても楽しかったです。

でもうちの弟たち 何をやっても心配りゲッ。私は父に似てとても足遅いのに弟は あの母に似たんだわ、きっと…。⇒(コメントが多くなりそうな予感のする あゆみ)。このあゆみで「感激したのは 運動会の場所とり。先生の子が 小学生の頃もやった。でも中学校になると、そんなことはもうない。なんとなく淋しい。ゴザを持って場所を取る"というのは学校の運動会が、家族のものであるということ。そして、それは同時に地域に根ざした運動会であるということ。そんな形の運動会があるということがうれしい。

<季節は巡る>

オニ、あなたが いみじくも目撃した、"かかあ天下"。そうなのです。世の実態はそうなのです。お父さんというものはつらいものなのです。三年の男の先生方をみ~んなを家に帰れば小さくなっています。

そして弟三が あの母似、父似の問題。これは川柳にある次の句のとおりです。

"俺に似ろ 俺に似るなと 子を想い"

※今日で夏の制服も終わりです。私は明日からもう冬の制服にします。三年間すると着いたのでまだ夏服を着たい気持もあるんだけど、冬の方が好きなので。なかなかで扭かかった。⇒もう板中の夏の制服を着ることはないけど、いろいろな事がひとつずつ終えていく。考えてみれば 今日という日も これで終わり 二度とない。

※今おまつりの たこの音を聞きながら あゆみを書いています。はっきり言って音を聞いていると、いつの間にか口で「トントコ」と言っています。私もたこたくて うずうずしています。昨年たこはけど、今年も上手くたこたなー。たこって思ったより楽しいですよ。⇒たこの音っていいー。あれは日本人好みの音だろう。日本の秋の音です。かまんせずに たこに行ったら?

※遠足というのは みんなで行くから楽しいと思う。だからせひとも「まつり」に来てほしい。そして3Dみんなで遠足をたのしみたい。そして思い出の一ページにしたい。⇒同感。そしてみんなでワーワー言いながら 秋空の下で作る料理だから おいしい。輪が和をつくり、又和が輪を広げる。

※早くテストの結果、帰ってこい。こなきゃ、小便いがふえない。悪かったら、小便いへらされるけど。ぼくら小便いは 変動相場制さ。⇒最後の一言でこの文章の先ること。それに加えて気持が心ウキウキしている。よく変動相場制という言葉が出てきたね。(社会で習そうるのですか?) 小便いが変動相場になっている人は多いのかな。すると値上りが続くように毎日毎日かんばれ。これはやはり日銀が介入してもどうにもならん。本人しだいで乱高下する。

学年通信 わんぱく PART2

板中3年 10月4日(金) 157号

あゆみ 特集になりました。
しかし、まだ、たまとる えらい
こっちゃ!!

あゆみより

※今日は朝のうち勉強して昼からは寝てばかりしていました。それで"ぬんりん"見て思ったんだけど、10月に入ってその補習はあまり時間がとれないんだなあって思いました。時間がとれない分、家でしっかりやろうと思っています。校高の制服が変わるって本当!?

▼

放課後は猫一杯とっていますが、大体あのくらいなもの。11日中旬以降は、一日一時間しかとれない。朝の特訓は毎日続けます。今のところ参加者は30名弱。また少し座席に余裕がある。全教科でなくても、自分の弱い教科だけでも参加してはどうだろう。校高の制服については知りません。

※D組のHさんとバレー部の後輩と一緒に昼から南小学校の運動会を見に行きました。運動会が終わり後輩の家に行きケーキを食べて、神社にバレーもしに行きました。Hさんはバレーをせず、ブランコにのっていました。そうすると、「ドスン」と音がし「痛〜」という声がしたのでふりむくとHさんはブランコから落ちておりました。ブランコがこわれてしまいました。Hさんは「痛い痛い」と言っているけど、私達は大笑い。なかなか笑が止まりませんでした。

▼

Hさん目もいただろう。ブランコを古かったのか、それとも……。

※今日朝起きて、庭にいる犬(家の)にエサをやろうとドアをあけました。すると一匹のノラ犬がぼくの犬と遊んでいました。エサ箱に入れておくと、そのノラ犬はうっかり食べてしまい、食べる権利のある犬はその横で水を飲んでいました。けっこうおもしろい光景だったので見ていました。それにしてもノラ犬よりもぼくの犬の方が良いとは偶なかったです。

※今日給食が終わってゴミすてに行きました。雨が降っていたのでいやだなーと思いながら一階まで行きました。すると一年生がすでに行ってくれました。(おどろいたけんな。)今年の一年はかしこいなーと思いました。(思っただけやけん)前もすでに行ってくれました。やっぱりこれは三年がよう手本を見せているからか。

▼

三年生が見本を示しているのならうれしいが。いずれにしてもちょっとした善意や心使いが温い気持をつくり出してくれる。学年なんか関係なく、いいことはすすんでやりたいものだ。

※今日そうじの時間自転車置場の方で、N.Iさんと Y.Oさんがごみ箱をなげていました。H.N君は他の組の誰かさんと遊んでいるか音楽室から見えました。とてもちくりたい気持になりました。

▼

これは私の人のあやみ。さてここでイニシャルで書かれた人は一体だれでしょう。多分十月一日のこと。君達、そうはまじめにやらないけません。

今日、学校に行くと三年生の先生の目つきが変わっていたので、思わずびっくりしてしまいました。これからは「勉強一直線」と何回も先生方言いました。受験生になったら仕方ないと思います。

▼

ぬんりんにのるあやみだけを見ていると平和で楽しい毎日で何の問題もなさそうですが、みなの行動で気になり心配なこともたくさんあります。「勉強だけをまじめにする」ということなど。まずできない。自分の生活がきちんとできるようになって、はじめて勉強の方もできていくようになる。時間、服装等もう一度自分を見つめ直してほしい。それらがよくなっていくことは授業への取り組みもしっかりし本物になっていくことだと思う。

※Kは、きのう(三日)助手をやめるから三日間話しかけてくれといいました。今日(四日)「もうやめよう」と言いました。三日にいやらしいもう想をしたそうです。この組は最近サラまでおかしいです。Kはぬんりんにのったらどうでしょうか。

▼

ごみ箱なおしてもごみは捨てはきません。

よく意味のわからんあやみです

朝日新聞に掲載されてきた、フジ三太郎も遂に"定年"。中学生のみんなはあまりなじみがないだろうが、まあいわば"サザエさん"と同じであり、同僚みたいなものでもあった。

1991年(平成3年)9月30日　月曜日

世の中の動きに怒ったり喜んだり、みんなの気持ちを代弁してくれた三太郎ともいよいよお別れ——サトウサンペイさんの連載漫画「フジ三太郎」が今日三十日で終わる。

紙面に登場したのは一九六五年(昭和四十年)四月二日。封書、国鉄の初乗り運賃がともに十円、コーヒー一杯が八十円という時代だった。若いサラリーマンが主人公という設定は、家庭漫画が主流の当時としては目新しかった。

以来、二十六年六カ月。八千百六十八回と記録的な長期連載になった。

学年通信 わんぱく PART2

板中3年10月5日(土) 158号

引き続いて、おいしんぼ大会PARTII特集です。

遠足 & おいしんぼ大会 特集

※あしたにそなえて今日みんなで材料を買いに行った。そして六時三十分頃「木がない」と言い出して亀山神社に木も取りに行った。暗いので豊田先生の家に行って電燈もかりることになり行ってみると、先生にいっこも似てない赤ちゃんがいるではないか。先生もいっちょまえにエプロンもしていた。おかげで太い木が見つかり助かった。豊田先生にお礼を言わなくてはいけない。⟹これは3Aの人のあゆみ。『豊田先生だって家に帰ると、お母さんですよ。エプロンして、ほんとかわいいヤンケ・ママ。でも遠足君(豊田先生の子ども)どっちに似たんだろう。こっついかわゆ〜い。うらんくの絶えることのないライバルになるよ。ウフフ…』と担任の先生の返事。わけわからんのが最後のウフフン。

※今日、明日のはどうすいはんのための拝を班の子全員で取りに亀山神社へ行った。でも大時半になっていて周りはまっくらだった。仕方なく豊田先生の家に行き懐中電燈をかりました。全員で先生の家におじゃました。先生は懐中電燈をかしてくれて、ついでに先生の子どもを見せてくれた。とてもかわいい子でした。でも先生に似ているとは思えませんでした。

この絵は、1年生の「国語の学習」の表紙。実は天狗石先生がかいたもの。久しぶりに、なつかしい名を聞いたので、表紙絵を拡少に拡少を重ねて、みんなに紹介です。

※今日の遠足と言えばいけないのかもしれないけど…はんこうすいはんは、ちょっとコゲがついたけど、これが付いにくいがおいしいといわれているけど、焼きナスの味がしました。でも、おいしかったです。皆が言っていたけど「準備するのは大変なだけど、食べたら早いな」と言っていました。最後の遠足なので大麻に行きたかったけど、運動場でやったのもおもしろかったです。

※大麻比古神社には行けなかったけど、けっこう思い出残るはんこうすいはんでした。私達はハンバーグとデザートにホットケーキのホイップがけを作りました。それがまたgood & cute good にできたんですよ。後藤田先生と豊田先生と佐野先生もおいしいと言ってくれてうれしかったです。途中で谷口君が来て、豊田先生のホットケーキをかっぱらっていきました。

※今日のはんこうすいはんは、すごく楽しかったです。2年と失敗したので、今年こそはという気でした。

※大麻に古神社には行けなかったけど、けっこう思い出残るはんこうすいはんでした。私達はハンバーグとデザートにホットケーキのホイップがけを作りました。それがまたgood & cute good にできたんですよ。後藤田先生と豊田先生と佐野先生もおいしいと言ってくれてうれしかったです。途中で谷口君が来て、豊田先生のホットケーキをかっぱらっていきました。

※今日のはんこうすいはんは、すごく楽しかったです。2年と失敗したので、今年こそはという気でした。

そして無事に拝を取って、懐中電燈をかえしに行くと、こんどはお父さんと子どもが出てきました。やっぱり、と思いました。この子だけお父さん似で、お父さんとそっくりでした。いつも「パパ、パパ」って言ってお父さんにひっついているようで、すごくかわいかったです。いいなぁ〜って思いました。⟹同じようなあゆみが三つ子。佐野先生が豊田先生のためにトップにのせてとうさく言うもんで。いつも息子の写真を生徒に出して「私に似て、かわいいだろう」と自慢ばかりしている豊田先生です。みんなも同じような親の思いを受けて大きくなってきたのです。

※今日の遠足と言えばいけないのかもしれないけど…はんこうすいはんは、ちょっとコゲがついたけど、これが付いにくいがおいしいといわれているけど、焼きナスの味がしました。でも、おいしかったです。皆が言っていたけど「準備するのは大変なだけど、食べたら早いな」と言っていました。最後の遠足なので大麻に行きたかったけど、運動場でやったのもおもしろかったです。

※大麻比古神社には行けなかったけど、けっこう思い出残るはんこうすいはんでした。私達はハンバーグとデザートにホットケーキのホイップがけを作りました。それがまたgood & cute good にできたんですよ。後藤田先生と豊田先生と佐野先生もおいしいと言ってくれてうれしかったです。途中で谷口君が来て、豊田先生のホットケーキをかっぱらっていきました。

※今日、ドッチとバーベキー、おもしろかったです。久しぶりだったからドッチにもえてしまいました。やはしドッチはおもしろいと実感しました。他のクラスとして三勝一敗とはうーんなかなかですね。バーベキーはなかなか火はつかないし、ごはんはなかなかたけなくて疲れました。目に煙は入るし、涙は出るしでつらかったです。でも無事に終えよかったです。

※今日、班で遠足でした。土を掘って穴をつくり、木を燃やしてハンバーグも焼きました。とても大きいハンバーグでおいしかった。ホットケーキも作ったのだけど、これもすごくおいしかった。今日は楽しい遠足でした。

〜〜〜

学年通信 わんぱく PART2

桜中 3年 10月 7日 (月) 159号

来週は中間テストが始まる。早いもんです。今はどちらを向いても秋。

雑談など

※中庭の池は浅いから、自然の影響を受けやすく、すぐに色が変わる。みんなが掃除もして二十日余り、ひょいと中庭を見ると、池の水の色と、周りの芝の色がほとんど同じだろうと池がまわりにとけこんだ様な具合になっている。私でないと出ない色だ。鳥がゆうゆうと泳ぐ。たまに目を向けてみ。

※昨日(4日)、はじめて、完全な形で補習を3時半までやった。暴室だったためか、すごく静かで、今日のあゆみには「ホッとした」「二時間は無理」という声も多い。早朝特訓から参加した人は、我慢でいえば九時間授業という人もいた。慣れるまでは大変だろうが頑張ろう。先生達としてもとちらが先にまいるか…、というもまいるわけにはいかないのです。

※いまさら…という感じがするが、三年のこの時期なって、マンガなど、学習に不要な物を持って来ている人がいる。授業中に見たからいいだろうというわけにはいかない。休み時間になれば、マンガがどうこうというのは、今の時期の三年生の教室の正常な姿ではない。これからは、不要物は、取りあげ、先生の方で、卒業まで保管します。保護者の方、そういうことでいきますので家庭でもそのことを確認しておいて下さい。教室のムードというのは大切なものです。

※今日(5日)の早朝特訓は佐野先生の社会科。「今日の参加者何人ですか?」「エート、あとから一人きたから三十六名です。」

「ほんでもナ、先生…」と以下佐野先生の弁。「ほんまに来てほしい子があまり来てないんよ。ほんまは○○点前後の子に来てほしいのにナァ。今日は雨が降ったでよ、親が送ってきてるところもあるし、がんばらなイカンなぁ!」ほんでも、ほんまに、○○点ぐらいの子、強制的に来させへんで…」これは早朝特訓もしたすべての先生方の共通の思い。みんなは、この○○のところに、どんな数字が入ると思いますか。「あ~これは自分のことだ」と思った人、できるだけ参加しようね先生の方で、わりんに何点から何点の人は参加しなさいとは書きにくい。

あゆみより

※国語の補習のときすごくねむくなりました。目の前がボヤ~ンとなって気づくとまだ二番の問題もやっていました。そこでプリントをやってウトウトしていたら先生に「ここ間違えとー」といわれました。

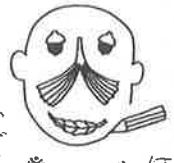
↓

やっぱりボーっとしたら、ミスが多くなる。ボーっとならん方法はないものですか。あったら先生も知りたい。

※今日の数学の時間はテストで、外ではD組の男子がソフトをしていた。それを一生懸命見ようとして立って見ていたM.N君はおもしろかった。ちょっとしてから先生が歩みよってきて、いきなりうしろからM.N君の頭をペンでとたたいたときは、もうおもしろかった。その後私もしてみたかったから。できたつもりでボーっとしている人が多かったが、採点したら74点という得点。どんな時でも。

↓

問題が少しやさしくなった。



何回も見直し、確認せなかん。北の運動場側の窓のところの前から四人。よーくわかったですか?」

※煙が目にしみた。みんなすごくおなかがすいていた。協力、他の班の男女も力をかしてくれた。苦労して作ったものがすごくおいしい。しかも感激があったのは初めてだ。煙が目にしみて涙がいっぱい出た。炎で顔が焼けた。なかなか火がつかない時はあせった。火がついた時はみんなで喜んで歓声をあげた。目が痛いと文句して、みんな手を動かしていた。さぼったやつなどいなくて本当にみんな協力的だと思った。みんな主婦になれると思った。井上さんはぼつりと一人ごとのように「こんなんしようたら お母さんの苦労わかるな」と言った。私もひとりうなづいていた。その日の苦労と、そのあとの幸福の訪れたようなおいしさは一生残るだろう。自分が本当に主婦になったときにゆ…。

↓

こんな書き方してしまったけど、これは詩ですね。あの火をつけるときの苦労は忘れまい!

行事が全て終了した
どの方も真剣さを感じた
と同時にがんばるその一言を脳裏に浮かべていた
明日があという間に10日になっていて、もうテスト日が迫り
体調くずしばかなる、まい眠不足でもまん日々さ
苦しい坂道を通れんとば、苦い考いかん
あきらめない、くじけない、何事にもあせらない
常にこれを頭にはりつける
出来ない、なんていって放っておきたくない
100%出来るまではいえないがそれに近く
最高の値にチャレンジしたいね

海王星を守る王ポセイドン。海と水難をすべて自由にあやつることもできる海の守り神海神である」だそうです。知らなんだ!!

学年通信 わかば PART2

板中3年10月7日(月) 160号

新聞も進路に関する記事が、これから多くなる。気をつけてみていってみよう。

成3年)10月5日　土曜日　セット版　社　会　(30)

依然強い普通科志向

県中学校長会 高校進学調査 全体の希望率97%

県中学校長会は四日、来春の公立全日制高校への第一回進学希望調査をまとめた。希望率は九七・三二%。昨年一月の第一回調査と比べ、職業科への志望変更で一・五ポイント減ったものの、依然前年より普通科志向が強い。

中学三年生の在籍者一万四百五十人のうち公立全日制希望は一万千四百十三人。過年度卒業生らを含めた希望者総数は一万二百五十五人に上る。

学科別では普通科が六六・七%、職業科三三・三%で減っている中で普通科希望(商業一六・八%、工業一〇・四%、農業二・七%、厚生〇・七%、水産〇・四%)。第一回より普通科が百八十人減り職業科が百六十五人増加した。しかし前年同期と比べ、生徒数が七百九十一人減っている中で普通科希望が一・三ポイント増えており、職業科は一・三ポイントの減。

三年度の入学定員と比べての仮競争率は一・〇四倍。人気の高いのは普通科では総選五校と徳島市立・商、鴨島商の学科再編は、調査時点では含まれていない

注・来春からの徳島商業、鴨島商の学科再編は、調査時点では含まれていない

東工業・機械、同インテリア、徳島商・商業、阿南工・機械、名西・美術、貞光工・建築など。

高校進学希望者(9月14日現在)

学校	学科	3年度定員	希望者
総合選抜	内区	2360	2757
	外区	205	250
徳島市立	理数	40	83
徳島北	普通	80	44
	家政	35	26
	被服	35	17
	食品	35	8
	造園	40	27
	生活	28	23
神山	農業	14	17
徳工	建築	40	30
	機械	40	82
	電子	40	23
	土木	40	35
	インテリア	40	34
	工業化学	40	9
	繊維工学	40	9
東工業	機械	40	93
	機械(ロボット)	40	32
	電子	40	60
	電気	40	22
	情報技術	80	24
			48
徳商	商業	225	375
	業務情報	90	74
	処理	180	160
		45	50
小松島	普通	430	378
小松島西	食物	90	130
	商業	40	20
		160	143
勝浦農芸	園生	60	25
	芸術	30	21
富岡東	普通	180	225
本校	商業	120	166
羽浦	衛生看護	80	81
富岡西	普通	360	502
阿南工	機械	40	76
	電子	40	34
	電化	40	14
	土木	40	31
		35	34
新野	普通	140	114
	電子技術	30	11
	産業技術	30	17
那賀本校	普通	100	66
平谷	家政	8	2
	農林	6	6
日和佐	普通	105	55
水産	海洋生産	28	13
	海洋工学	28	30
	水産食品	28	7
商南	普通	105	132
宍喰商業	商業	96	108
鳴門	普通	525	548
鳴門商業	商業	310	209
鳴門市工	機械	80	110
	電気	80	46
	情報技術	80	58
板野	普通	360	273
名西	普通	235	285
	芸術(音楽)	20	25
	(美術)	20	30
鴨島商業	商業	195	199
川島	普通	315	357
阿波	普通	360	433
阿北	生活	38	7
	生物生産	38	21
	生物工学	38	9
阿波商業	商業	160	171
穴吹	普通	185	216
	商業	30	16
脇町	普通	360	416
美馬商業	商業	120	138
貞光工業	電気	75	74
	電子	75	79
	機械	35	47
	土建	35	54
辻	商業	115	127
	家政	60	46
池田	普通	315	336
三好農林	農林	35	26
	食品製造	35	28
		35	18
公立計		10780	11255

雑談

※9月14日現在の希望者数が出たが、ほとんど変っていない。まだそれぞれの希望に向って頑張っているときだから、そう簡単には変らない。来年になれば、かなり数も動き出すだろう。みんなの中でもいろいろと動きが出る。それがプラスの方への動きになるように、今がんばっていかねばいかん。

※徳商の科の変更については、近いうちに、ねんりんで知らせるが、進路に関する相談などあるいは不安や迷いなどあれば、できるだけ早いうちに担任の先生まで。

あゆみより

※遂に10月になった。みんなどんな気持だろう、と思っているだろう。一番かんばらなければいけないとき、どうがんばっていくかによって人生変るだろう。今、今までは弁当は自分で作ってますか？ちがうでしょう。おかさんでしょう。自分で作ってみないかん。そういえば、この前の弁当の日に弁当を忘れていた人は、三年全体で十四人でした。この人数をどう評価するか。

大切になんぼそく時だと思う。人間は1%の才能と99%の努力だというのは本当だと思う。才能なんてあまり関係ないと思う。

あとはこれからの努力だけだと思う。自分のできる限りの努力を続けていきたいと思う。⟹先生も同感です。どこまで頑張ることができるか、一つの実験でもある。努力する、努力を続けるというのは苦しいですよ。その苦しさとの勝負です。

※今日給食か弁当だったので、とても楽しみでした。できたら一週間に一ぺんぐらいお弁当の日というのを作ってほしい。夏はいやけど、春とか冬、でも九年間、おせ話になるときに給食かあと半年で終りというのは、とてももかない気がする。⟹たまの弁当は楽しいね、サラ

※二年生よかったね。修学旅行の日に晴れて、私らが行った時は雨降ってたもの。帰りなんて、私は寝ていたから知らないけどすごいゆれたそうです。あの佐野先生がようたぐらいだったから…⟹二年生も無事帰ってみたいですね。まあ天気もよかったのかなあ、去年のあの台風はごうかった。どの先生もみんなタウン(一人だけ例外がいた。)それにしても去年はおしんぼ大会もすごかったし、大変だった。今年はもうそのことはおいておいて勉強一筋の秋です。